長岡工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	科学技術日本語 I
科目基礎情報					
科目番号	0005		科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 3	
開設学科	一般教育科		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	3	
教科書/教材	留学生・技術研修生のための使える日本語・数学・化学の教科書、ワーク等、他配布プリント				
担当教員	兵藤 桃香				
到達目標					
この科目は長岡高専の教育目標の(B)と主体的に関わる。この科目の到達目標と成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連性を以下の表に示す。					
1) 理数系科目の必須用語の習得。50% (b2)					
2) 理数系科目特有の用語を正しく読み理解し問題を解くことができる。50% (b2)					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
理数系科目の必須用語の習得	既習用語を概ね習得し運用できている		既習用語を概ね習得できている		左記に達していない。
理数系科目特有の用語を正しく理解し運用することができる	既習用語を使用語彙としている		既習用語を理解語彙としている		左記に達していない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	この科目では、理工学系の科目に対応する基礎部分の育成を目指す。2学年になった際に、より高度な専門日本語への橋渡しが可能となることを目的とする。				
授業の進め方・方法	『留学生・技術研修生のための使える日本語』と数学・化学の教科書をベースにし、範囲に対応しているドリルを用いて理数系科目の基礎用語を幅広く学んでいく。主には、用語の確認、使用例など実践に近づけイメージしながら進めていく。 また、最低限必要となる理工学に特化した漢字も同時に学習する。 ※内容は学生の能力に応じ適宜変動の可能性あり				
注意点	1. 遅刻・無断欠席及び飲食厳禁（何らかの手段で連絡をすること） 2. 予習をしていくこと 3. 宿題を提出すること 本科目は本来、面接授業として実施を予定していたものであるが、新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態において、必要に応じ遠隔授業として実施するものである。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	シラバス説明 数の読み方		
		2週	式の読み方		
		3週	割合を表す表現 曖昧な表現		
		4週	図形① 平面図形の名前		
		5週	図形② 空間・立体図形の名前		
		6週	図形に関する表現 中間試験範囲復習		
		7週	前期中間試験		
		8週	単位		
	2ndQ	9週	位置を表す表現		
		10週	手を動かす基本動作		
		11週	ものを動かす基本動作①		
		12週	ものを動かす基本動作②		
		13週	ものの形を変える基本動作①		
		14週	ものの形を変える基本動作②		
		15週	前期末試験		
		16週	試験解説と発展授業		
後期	3rdQ	1週	前期内容の総まとめ 道具や手を使う動作①		
		2週	道具や手を使う動作②		
		3週	水を使う動作		
		4週	火を使う動作		
		5週	電気を使う動作		
		6週	物質の三態と材質 試験範囲復習		
		7週	後期中間試験		
		8週	目で見た性質・状態① 色		
	4thQ	9週	目で見た性質・状態②		
		10週	目で見た性質・状態③		